

2026（令和8）年度 広域単位互換科目 平和と人権A（ヒロシマと国際平和）シラバス

*科目 No.

2001

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島市立大学		■オンライン（同時）		
	2. 正式科目名 副題	平和と人権A （ヒロシマと国際平和）		配当年次	1・2年次
				受入学年	
学問分野	番号	42	名称	国際関係	
3. 担当教員名	広島平和研究所 教授 永井 均 ・ 准教授 四條知恵				
4. 単位数	2単位	5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2026年 4月 13日（月）～ 2026年 7月 27日（月） 月曜日 13:00 ～ 14:30				
7. 基礎知識の有無	・「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	20人	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>広島、長崎の原爆体験を基礎から応用まで様々な視点と教材で学習し、平和を学ぶことの意味を考えます。</p> <p>〔講義内容（案）〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 なぜ、広島と長崎だったのか？ 2 広島の前爆被害 3 長崎の前爆被害 4 広島はどのように「平和記念都市」になったのか？ 5 被爆の思いを七宝焼きに託して（被爆証言） 6 被爆体験を語り継ぐということ（伝承者による講話） 7 原爆が人体と心にもたらしたもの 8 「原爆文学」を読む 9 原爆投下の法的問題 10 広島平和記念資料館の仕事 11 被爆者に家を建てたアメリカ人 12 英語で広島を案内するヒント 13 世界に関心を向け、貢献しよう！ 14 デザインやアートから「ヒロシマ」を見直す 15 被爆の記憶を継承するために 				
11. 試験・評価方法	平常点と定期試験により総合的に評価します				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	受講方法は別途連絡します。 4/13日（月）は資料提示の場合があります。				